

国見よかところ納涼祭り

8月18日、国見よかところ納涼祭りが開催されました。今年は本城集落センターで行われ、当日はそうめん流し、バーベキューなど、沢山の食べ物と地域の子どもたちが踊りを披露して盛り上がりました。

地域おこし協力隊活動(19ページ)でも、当日の様子が紹介されています。そちらもご覧ください。



岸良小中学校のウミガメ保護活動 良海岸でウミガメ放流会

広報きもつき7月号で紹介しました、岸良小中学校のウミガメ保護活動。6月26日に採卵し、岸良中学校敷地内のウミガメハウスにて、観察していたウミガメの卵が8月17日に孵化し始めました。ウミガメの赤ちゃんは孵化した直後が一番元気のある状態だそうで、長らく飼育したままだと海へ帰る体力もなくなるため、直ぐに海へ帰してあげなければなりません。そのため、8月18日と19日の2日間で毎年行われている放流会が岸良海岸で実施されました。

放流会には町内外の人が集まり、放流の際には、子どもたちが、「ウミガメさん元気でね。岸良に帰ってきてね。いってらっしゃい。」と声を合わせて送り出しました。18日は54匹、19日は49匹、合わせて103匹のウミガメの赤ちゃんが見守られながら海へと帰って行きました。



内之浦小学校「走りはじめ式」

9月3日、内之浦小学校の校庭が新しく整備されたのを機に「走りはじめ式」が行われました。始業式を終えて、内之浦小学校の生徒全員が新しくなったグラウンドに集合し、先生がスターターピストルの音を鳴らすと、勢いよくグラウンドを走り回りました。生徒からは「土が前と比べてフカフカだった。真っ白で走るのがもったいないくらいきれい。」と喜びの声が聞かれました。

今回、整備工事を行った前原建設の峯添工事監督は、「生徒の皆さんがグラウンドをたくさん使ってくれることによって、雑草の生えにくいより良い状態になります。運動をたくさんしてここでの思い出を作ってください。」と話されました。

